

令和5年3月31日
苫小牧港管理組合

苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の策定

～苫小牧港におけるカーボンニュートラルポートの実現に向けて～

苫小牧港管理組合は、この度「苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画」を策定しましたのでお知らせ致します。

また来年度以降は、苫小牧港におけるカーボンニュートラルポートの実現に向けて、法定協議会である「苫小牧港脱炭素化推進協議会（仮称）」を立ち上げ、さらに「水素・アンモニアの拠点化に向けた検討WG（仮称）」と「ブルーカーボン生態系の創出に向けた検討WG（仮称）」を設置します。

1 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画について

- 令和4年1月に「苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会」を立ち上げ、関係団体や関係事業者、関係行政機関等とともに、苫小牧港におけるカーボンニュートラルの実現に向けた検討を行ってきました。（過去の検討会の経過：<http://www.jptmk.com/cnp/index.html>）
- 計5回の検討会における議論やパブリックコメント等を経て、この度「苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画」を策定しました。（別紙 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画）

2 来年度以降の取組について

① 苫小牧港脱炭素化推進協議会（仮称）

- 令和4年12月の港湾法改正により、「港湾脱炭素化推進協議会」と「港湾脱炭素化推進計画」について新たに規定されました。
- これに伴い、「苫小牧港脱炭素化推進協議会（仮称）」を立ち上げ、「苫小牧港脱炭素化推進計画」の策定を目指します。

② 苫小牧港におけるカーボンニュートラルポートの実現に向けたワーキンググループ（WG）

- 苫小牧における水素・アンモニアの拠点化に向けた検討にあたり、「水素・アンモニアの拠点化に向けた検討WG（仮称）」を設置します。
- 港湾区域内におけるブルーカーボン生態系の創出に向けた検討にあたり、「ブルーカーボン生態系の創出に向けた検討WG（仮称）」を設置します。

※苫小牧港脱炭素化推進協議会と苫小牧港におけるカーボンニュートラルポートの実現に向けたワーキンググループについては、今後構成員の選定等、各種準備を進めてまいります。

【問合せ先】

総務部 港湾政策室

主幹 伊藤 充（0144-34-5904）、副主幹 有澤 博文（0144-84-8315）